



チーム神於山 活動報告 Vol. 1



2012.1.31
シャープ社友会
社会貢献活動委員会

■活動日時：2012年1月28日（土） 10：00～13：00

※当日18：30から「SGC神於山シャープの森GS新年会」が阿倍野で開催されるため、午前中で終了。

■参加者：8名（シャープ社友会社会貢献活動委員会から 本田さん、赤塚さん、中井さんが参加）

■活動内容：今後、神於山シャープの森での里山保全・再生活動を進める上で必要な、下記の準備作業を実施。

1. 林道沿いの「コナラ」の保全のネックになっている3本のスギの内、2本の伐採準備。
2. 「雨水溜」を作る準備作業として、倉庫の屋根と樋、庇の清掃。
3. 香遠さんから寄贈された「サクランボの木（さおり）」を暗渠上部の斜面に植樹。「果菜園」作りスタート。
4. その他、薪置場の屋根の清掃と薪の整理など。

■次回活動日：2012年2月25日（土） 10：00～15：00 予定

■コナラの左のスギの伐採の妨げになる木の除伐



右のスギを安全に伐採する為、左の木を除伐しました。

- ・夏 心地良い日陰を作ってくれる林道沿いのコナラを保全する為、SGCは、周辺の3本のスギの伐採を計画しています。
- ・今回は、その内2本の伐採準備をしました。
- ・1本は、安全に伐採する為、直近の木を除伐しました。除伐した木の枝は薪に、幹の部分は、フクロウの巣箱の素材にする計画です。
- ・また1本は、巻きついたフジを根元の部分で切断しました。
- ・2月11日(土)のSGC活動では、これを含む3本のスギの伐採に取り組みます。



伐採した木は解体して引いて基地に運びました。



幹は巣箱の材に、枝は薪に切り分けました。



■コナラの前のスギの伐採の妨げになるフジの切断。



・伐採するスギには、スギと同じ太さに育ったフジが根元から上に大蛇の様に巻き付いています。

フジの葡萄茎

スギ(右)と同じ太さに育ったフジ。

・フジは上の方でスギを離れ、コナラの枝に巻き付いています。
・次回のSGC活動では、巻き付き方を見極め、コナラからフジを切り離してからスギを伐採する計画です。

■「雨水溜」を作る準備作業として、倉庫の屋根と庇・樋を清掃。



・神於山シャープの森には水が流れていない為、鎌やハサミの砥ぎ上げや手洗い用の水は、活動都度運んでいるのが現状です。
・そこで、雨水を溜めて使う「雨水溜」つくろうという考えが以前からありました。
・今回の活動では、その準備として、倉庫の屋根と庇及び樋を掃除しました。
・次回のSGC活動では、倉庫と庇に降る雨を貯める待望の雨水溜を完成する予定です。



■番外編：植菌したホダ木からシイタケ。



開きすぎですが自然の恵みです。

■参加頂いた8名の皆さん。お疲れ様でした。



GF 堺を臨む展望台で。

・携帯電話のカメラで撮ったため、露出オーバーで顔が見づらい点ご容赦下さい。

・写真右からシャープ社友会社会貢献活動委員の赤塚さん、チームメンバーの北浦さん、シャープ社友会社会貢献活動委員の中井さん、同じく本田さん、チームメンバーの小林さん、香遠さん、米田さんの皆さん。撮影は真砂です。

・昼は、1年以上起動していない発電機の動作チェックを兼ねて、炊飯器でご飯を炊き、カレーを作りました。

・発電機は、始動にかなり手間取りましたから、今後も最低2ヶ月に一回は動作チェックをした方が良さそうです。